

調査報告書

報道関係者各位

2018年5月14日

株式会社バズグラフ



【バズグラフレポート】

もっともビールといっしょに語られる食品は？SNSでビールを考察

5月気温が上昇し、ビールが美味しい季節になってきました。今回はネット上でビールといっしょにもっとも語られる“食品”についてバズグラフを使い考察、レポート致します。

株式会社バズグラフ（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：西本 光治）は自社のソーシャルリスニングソリューション「BuzzGraph™」を使用し、「ビール」「食べたい」「食べる」「食べた」が同時に出現するブログ、Twitter、ネットニュース記事、88,945記事について調査を実施しました。

調査キーワード：「ビール」、「食べたい」、「食べる」、「食べた」

記事が書かれた期間：2017年11月7日～2018年5月8日（約6ヶ月間）

ブログ記事数：87,455 Twitter記事数：1,302 ニュース記事数：188

■「ビール」と共に「食べたい」「食べる」「食べた」と語られる食品をランキング

調査記事中から「ビール」と「食べたい」、「ビール」と「食べる」、「ビール」と「食べた」の組み合わせと共に語られている“食品”を抜き出し集計、出現比率をランキングした結果が下記となりました。

出現比率ランキング（占有率5%以上）

1. 餃子（食品） 21.9%
2. ラーメン（食品） 20.3%
3. 唐揚げ（食品） 12.3%
4. ステーキ（食品） 9.3%
5. 焼肉（食品） 9.3%
6. チーズ（食品） 8.2%
7. 焼き鳥（食品） 7.5%
8. 刺身（食品） 5.8%
9. 寿司（食品） 5.4%

【考察】

1位は“餃子”、2位“ラーメン”、3位“唐揚げ”と予想を裏切らない定番が上位となっていますが、ワインのイメージが強い“チーズ”が6位に入っていることが気になります。

■「ビール」と共に語られる 13 食品をランキング

前述の解析結果を踏まえた“餃子”、“ラーメン”、“唐揚げ”、“ステーキ”、“焼肉”、“チーズ”、“焼き鳥”、“刺身”、“寿司”の9品目に“ソーセージ”、“枝豆”、“ポテトチップス”、“ピザ”という「ビール」と繋がりがああるイメージの4品目を加え、それぞれ「ビール」との組み合わせを個別に解析しました。

調査キーワード 「ビール」と共に語られる 13 食品

記事が書かれた期間：2017年11月7日～2018年5月8日（約6ヶ月間）

調査キーワードを含む（ビール+それぞれ個別の食品）の記事中の総行数：31,515行

上記、条件で個別食品の出現比率をランキング

（ビールと共に語られる 13 食品の出現 比率ランキング）

- 1.餃子（5,190行）16.5%
- 2.ラーメン（3,684行）11.7%
- 3.チーズ（2,961行）9.4%
- 4.焼き肉（2,718行）8.6%
- 5.唐揚げ（2,619行）8.3%
- 6.寿司（2,369行）7.5%
- 7.焼き鳥（2,363行）7.5%
- 8.刺身（2,212行）7.0%
- 9.ピザ（2,096行）6.7%
- 10.ソーセージ（2,085行）6.6%
- 11.ステーキ（1,506行）4.8%
- 12.枝豆（1,039行）3.3%
- 13.ポテトチップス（673行）2.1%

【考察】

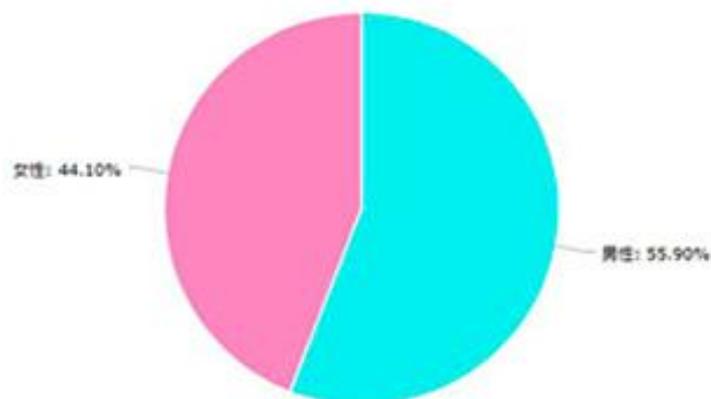
(1) “餃子”がトップで、他の食品を圧倒しています。書き込みを読みますと、「ビール・餃子・ラーメンはセット」という意見が数多く見受けられ、“ラーメン”は2位にランキングされています。

「ビール+餃子」についての男女の書き込み比率は、男性 55.9% 女性 44.1%で、男性の書き込み比率がやや上回っていますが、男女共にビールと言えは“餃子”というイメージは定着しているようです。

(2) “チーズ”が第3位です。“焼肉”“唐揚げ”を抑えて3位となっているのは意外な感じがしますが、書き込みを読みますと“チーズ”は、「ビール」にも「ワイン」にも「日本酒」にも合うという認識が定着しているためでした。また、「ビール」の周辺語として“クリームチーズ”、“チーズタッカルビ”、“チーズフォンデュ”というチーズ系の食品が多く見られ、女性の好みをターゲットとしている飲食業界の戦略もありそうです。

「ビール+チーズ」についての男女書き込み比率は、男性 33.9% 女性 66.1%で女性の書き込み比率が上回っています。

ビールと餃子
男性 55.9% 女性 44.1%



ビールとチーズ
男性 33.9% 女性 66.1%



(3) “ピザ” が 9 位です。「ビールのお伴」というイメージが強い “ソーセージ”、“枝豆”、“ポテトチップス” を押さえて “ピザ” が 9 位に入っているのは意外でした。関連図、周辺語には “ノンアルコールビール”、“ランチ”、“ゴルフ会員権”、“倶楽部” などの語が同時に現れています。



書き込みを読み込みますと “ピザ” は、まず “ランチ” であり、特に 「ノンアルコールビール」 がいっしょに飲まれていることが分かります。

また、“倶楽部”、“ゴルフ会員権” などが現れているのは、ゴルフ場のクラブハウスやレストランで “ピザ” と共に 「ビール」、「ノンアルコールビール」 が飲まれているためです。車の運転が必要な場合にも 「ノンアルコールビール」 が選択されています。

■缶ビールはどんなのか？

最後に、「BuzzGraph™」を使用し、「缶ビール」が出現するブログ、Twitter、ネットニュース記事、17,993 記事について調査を実施した結果を報告致します。

調査キーワード：「缶ビール」

記事が書かれた期間：2017年11月7日～2018年5月8日（約6ヶ月間）

ブログ記事数：16,304 Twitter 記事数：1,620 ニュース記事数：69

調査記事中から「缶ビール」と共に語られている“食品”を抜き出し集計、出現比率をランキングした結果が下記となります。

出現比率ランキング

1.弁当（食品）	41.3%
2.お弁当（食品）	24.8%
3.唐揚げ（食品）	5.8%
4.揚げ物（食品）	5.8%
5.たこ焼き（食品）	4.1%
6.ハムカツ（食品）	4.1%
7.菓子（食品）	4.1%
8.ナン（食品）	3.4%
9.串カツ（食品）	3.3%
10.焼き鳥（食品）	3.3%

【缶ビールについての考察】

- ・“弁当” + “お弁当” で70%となり、“弁当”と共に語られる「缶ビール」がもっとも出現比率が高い
- ・関連図、周辺語を見ると、“旅行する”、“相撲”、“お花見”という語が現れている
- ・書き込み内容を読むと、旅行や出張など列車での移動中、“お弁当”と共に“缶ビール”が飲まれている
- ・“たこ焼き”については、“たこ焼き”にオマールエビの出し汁を使っている玉屋が話題になっている
- ・“ハムカツ” “串カツ”、ランク外に“QBB チーズ”があり、コンビニやスーパーの惣菜と共に飲まれている

【全体の考察】

- (1) 「ビール」と共にもっとも語られる食品は“餃子”
- (2) 女性の支持を受け“チーズ”系の食品が「ビール」の相伴に、“餃子”、“ラーメン”について第3位
- (3) ランチでビールと“ピザ”の組み合わせが人気、「ノンアルコール」と“ピザ”はゴルフ、運転の相伴
- (4) 缶ビールは外（旅行、出張、お花見など）で“お弁当”と楽しむ、家ではコンビニやスーパー惣菜と共に飲まれている

以上の結果から、もっとも「ビール」と共に語られる食品は“餃子”でした。

ただ、注目すべきは“チーズ”と“ピザ”です。「ビールのお伴」の定番に迫る、あるいは上回る出現数となっています。その背景には飲食業界が女性ニーズの取り込みを図っていること、また、“ランチ”に「ノンアルコールビール」も含めて「ビール」を選択することが定着してきているということがあるようです。

今後は“チーズ”や“ピザ”に合う「ビール」、 “ランチ”に飲みたい「ビール」の開発、あるいは逆に「ビール」に合う“ランチメニュー”や“チーズ系料理”、“ピザ”などの開発にビジネスチャンスがあるのかもしれませんが。

■調査レポートについてのお問い合わせ先

会社名：株式会社バズグラフ（サイネックスグループ）

所在地：〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-3 麹町中田ビル 7F

サイネックス東京本部内

担当者：西本 光治（にしもと みつはる）

E-Mail：support@buzzgraph.net

URL：http://www.buzzgraph.net

TEL：03-3556-0157